

ねらい

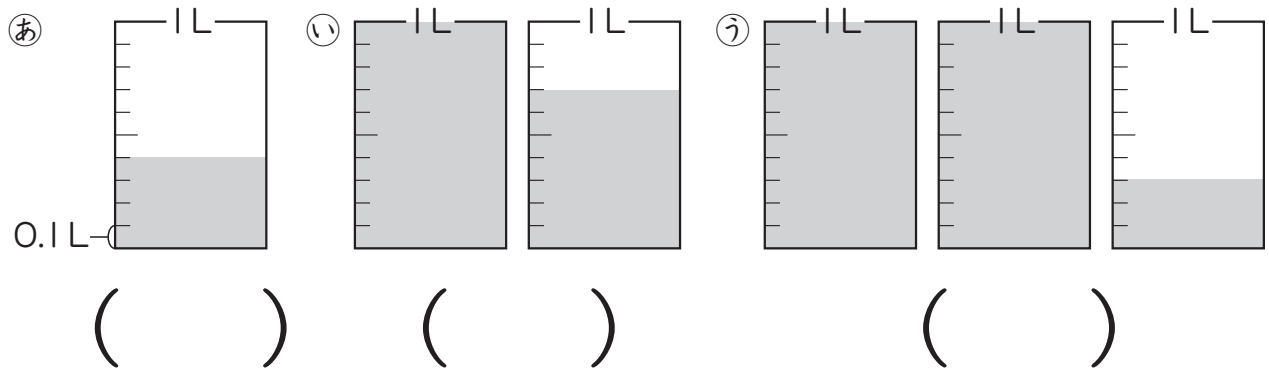
小数の意味と表し方、「小数」「小数点」「整数」の意味を理解する。

① () にあてはまる^{ことば}言葉を書きましょう。

0.3や2.3のような数を()といい、「.」を
()といいます。

0、1、2、3や10、256のような数を()といいます。

② 下の㉠、㉡、㉢の水のかさは、何Lでしょうか。



③ □にあてはまる数を、()にはあてはまる言葉を書きましょう。

① 1Lを10等分した1^{とうぶん}こ分のかさを□と書いて、
()とよみます。

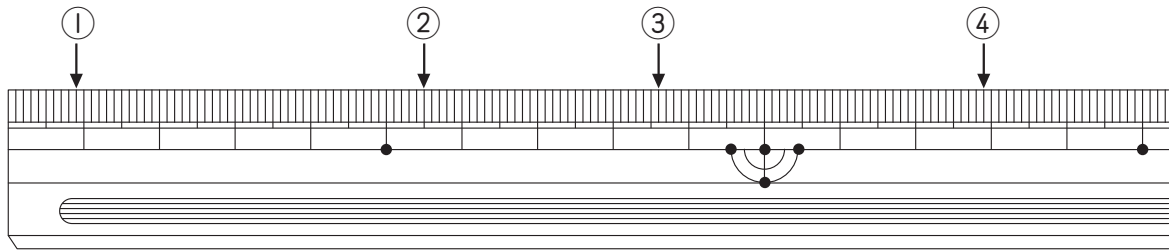
② $\frac{1}{10}$ L = □ L

③ 0.1Lの6こ分は□ Lです。

ねらい

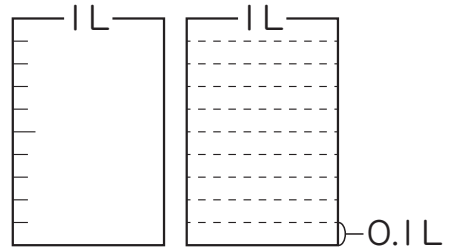
長さを小数で表すことを通して、小数の構成や表し方についての理解を深める。

- ① 下のものさしの左はしから、①、②、③、④のめもりまでの長さは、それぞれ何cmでしょうか。



① (cm) ② (cm) ③ (cm) ④ (cm)

- ② 1.8Lのかさになるように色をぬりましょう。



- ③ □にあてはまる数を書きましょう。

- ① 7.2cmは、1cmを□こと、0.1cmを□にあわせた長さ
- ② 54cmは、10cmを□こと、1cmを□にあわせた長さ
- ③ 3.6L = □ L □ dL
- ④ 8.9cm = □ cm □ mm
- ⑤ 7L 8dL = □ L
- ⑥ 23cm 8mm = □ cm

ねらい

小数の構成、相対的な大きさ、小数の位取り、小数と整数の関係について理解する。

① 数直線^{つか}を使って、小数のしくみについて考えましょう。



① 数直線の1めもりはどんな大きさ^{あらわ}を表しているでしょうか。

② 数直線で、1.8を表すめもりに $\uparrow$ を書きましょう。

③ にあてはまる数を書きましょう。

ア 1.8は、1とをあわせた数です。

イ 1.8は、2より小さい数です。

ウ 1.8は、0.1をこあつめた数です。

② 0.1、1、10、100^{かんけい}の^{しら}関係を調べましょう。

下のにあてはまる数を書きましょう。

百の位	十の位	一の位	$\frac{1}{10}$ の位
		0	1
		1	
	1	0	
1	0	0	

$\left\{ \begin{array}{l} \text{ } \text{倍} \\ 10 \text{ 倍} \\ \text{ } \text{倍} \end{array} \right.$

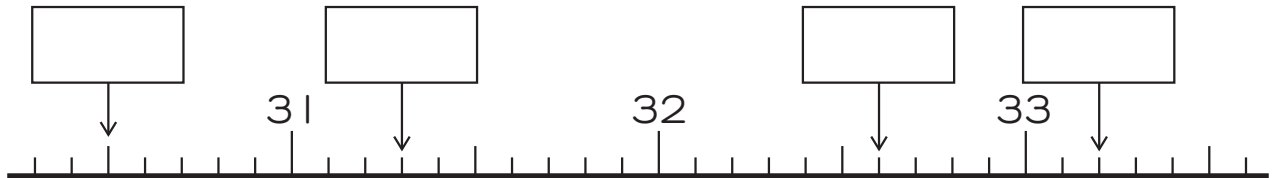
$\left\{ \begin{array}{l} \text{ } \text{倍} \\ 10 \text{ 倍} \\ \text{ } \text{倍} \end{array} \right.$

$\left\{ \begin{array}{l} \text{ } \text{倍} \\ 10 \text{ 倍} \\ \text{ } \text{倍} \end{array} \right.$

ねらい

数の大小比較を通して、小数と整数の関係について理解を深める。

① □にあてはまる数を書きましょう。



② 数の大きさをくらべて、□にあてはまる不等号を書きましょう。

① $0.9 \square 1.1$

② $0 \square 0.2$

③ $1.2 \square 0.8$

④ $10.1 \square 9.9$

③ ^{つぎ} 次の数を書きましょう。

① 1を6こと、0.1を3こあわせた数 ()

② 45と0.8をあわせた数 ()

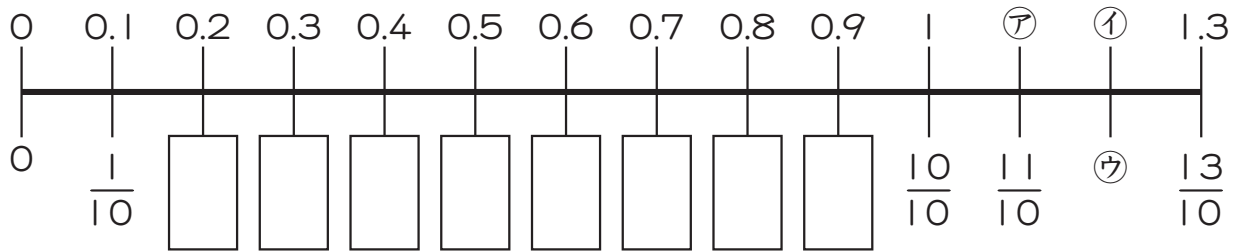
③ 0.1を20こあわせた数 ()

④ 0.1を400こあわせた数 ()

⑤ 0.1を693こあわせた数 ()

ねらい 小数と分数の関係について理解を深める。

① 数直線^{つか}を使って考えます。 $0.1 = \frac{1}{10}$ なので、下のような数直線がかけます。



① 上の数直線の0.2から0.9までを□の中に分数で書きましょう。

② 数直線の数は、右にある数の方が左にある数より大きいので、
小数と分数の大きさもくらべることができます。

□の中にあてはまる不等号を書きましょう。

$$0.8 \square \frac{7}{10}$$

③ 上の数直線の㊦、㊩、㊵にあてはまる数を書きましょう。

㊦

㊩

㊵

② 数の大きさをくらべて、□にあてはまる不等号を書きましょう。

① $0.1 \square \frac{2}{10}$

② $0.7 \square \frac{6}{10}$

③ $0.9 \square \frac{11}{10}$

④ $1.1 \square \frac{9}{10}$

⑤ $0.8 \square \frac{11}{10}$

⑥ $1.2 \square \frac{13}{10}$

ねらい

繰り上がりのある小数の加法の計算の仕方を理解し、筆算ができる。

Ⅰ ひっさん 筆算で計算をしましょう。

① $3.5 + 1.8$

② $8.6 + 6.7$

③ $0.8 + 7.6$

④ $3.8 + 14.5$

⑤ $28.6 + 5.7$

⑥ $13.4 + 0.9$

⑦ $0.6 + 1.8$

⑧ $0.3 + 0.8$

⑨ $0.7 + 0.7$

ねらい

小数の加法で、答えが整数になる場合の計算や、整数と小数の加法の計算ができる。

Ⅰ 計算をしましょう。

① $2.4 + 1.6$

② $2.8 + 6.2$

③ $0.5 + 1.5$

④ $7.5 + 2.5$

⑤ $59.9 + 0.1$

⑥ $2.6 + 34$

⑦ $79 + 2.1$

⑧ $9 + 4.1$

⑨ $316 + 5.4$

ねらい 繰り下がりのない小数の減法の計算の仕方を理解する。

- ① たくやさんとせらんさんが、 $3.5 - 1.3$ の計算のしかたをせつ明しています。
□にあてはまる数を書きましょう。

たくや



$3.5 \rightarrow 0.1$ が□こ
 $1.3 \rightarrow 0.1$ が□こ
 のこりは 0.1 が□こ

たくやさんは、 0.1 をもとにして
 0.1 が (□ - □) こと
 みています。

せらん



$3.5 \rightarrow 3$ と 0.5
 $1.3 \rightarrow$ □ と □
 のこりは □ と □

せらんさんは、位ごとに数を分けて、
 一の位が (□ - □)
 $\frac{1}{10}$ の位が (□ - □) と
 みています。

$$3.5 - 1.3 = \square$$

- ② 計算をしましょう。

① $4.8 - 1.5$

② $7.6 - 0.5$

③ $3.7 - 0.4$

④ $0.8 - 0.6$

⑤ $7.5 - 7.3$

⑥ $1.6 - 1.5$

- ③ $5.8 - 4.3$ の計算のしかたをせつ明しましょう。

ねらい

繰り下がりのある小数の減法の計算の仕方を理解し筆算ができる。整数と小数の減法の計算ができる。

Ⅰ ^{ひっさん}筆算で計算をしましょう。

① $7.3 - 3.6$

② $40.7 - 6.8$

③ $1.6 - 0.9$

④ $7.4 - 6.9$

⑤ $5.4 - 1.4$

⑥ $7.6 - 0.6$

⑦ $7 - 5.3$

⑧ $8 - 3.6$

⑨ $29 - 9.8$

★ 算数ワールド
オリンピックにちょうせん

名
前

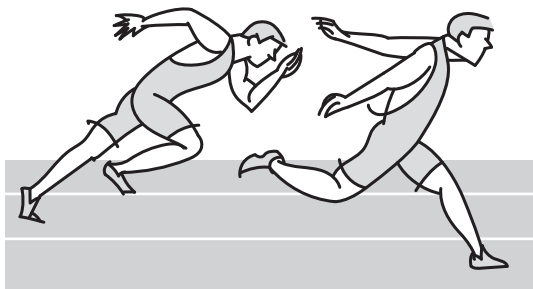
ねらい 時間や長さの量感を豊かにする。

★オリンピックの記録とくらべてみましょう。

1968年の
記録だよ。

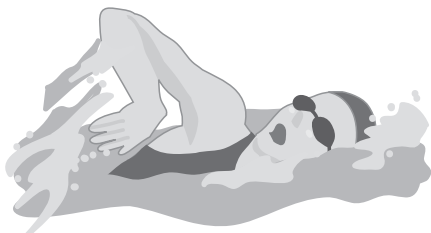


① 男子200m走 記録：19.3^{びょう}秒



・あなたは、19秒で何m走れますか。
()mくらい。

② 女子100m自由形^{じゆうがた} 記録：52.7秒



・あなたは、100mを何秒くらいで
歩けますか。
()秒くらい。

③ 男子走りばとび 記録：8.9m



・あなたが10歩^{ぼある}歩いたきよりと
8.9mとでは、どちらが長いですか。
()が長い。

15 2けたの数のかけ算 ①

名前

ねらい 1 位数×何十の計算の仕方を理解する。

① あめを1人に3こずつ^{くば}配ります。

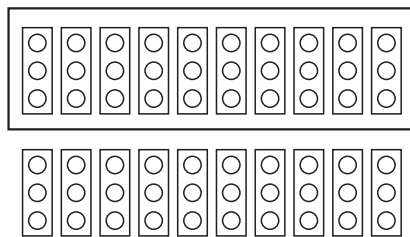
20人に配るには、あめは全部で何こひつようでしょうか。

① ^{しき}式を書きましょう。 ()

② 計算のしかたを考えます。□にあてはまる数を書きましょう。



ゆみ



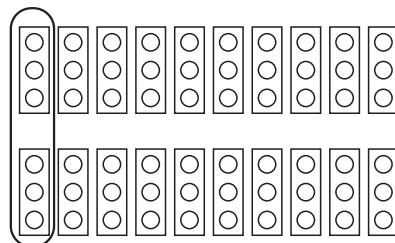
$$\begin{array}{l} \square \times 10 = \square \\ \downarrow \text{が2こ分} \\ \square \times 2 = \square \end{array}$$

↓ 1つの式にすると…

$$\square \times 10 \times \square = 60$$



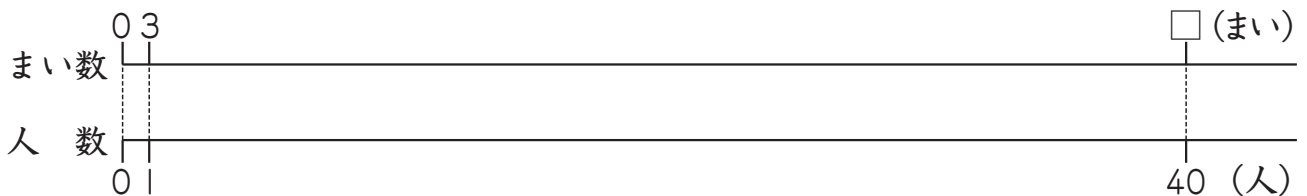
けんじ

たての列の
10こ分と
考えて…

$$\begin{array}{l} 3 \times 2 = 6 \\ \square \times 10 = 60 \end{array}$$

↓ 1つの式にすると…

$$\square \times \square \times \square = 60$$

③ 3×20 の答えをもとめましょう。 ()② おり紙を1人に3まいずつ^{がみ}配ります。40人に配るには、おり紙は全部で何まい^{せんぶ}ひつようでしょうか。

〈式〉 () 答え ()

15 2けたの数のかけ算 ②

名前

ねらい 2位数×何十の計算の仕方を理解する。

① 13×20 の計算のしかたを考えます。□にあてはまる数を書きましょう。

13×20 の答えは、 13×2 の
 答えを□^{ばい}倍した数だから、
 26 の右はしに□を1つ
 つけた数になります。

$$13 \times 20 = 13 \times 2 \times 10 = (13 \times 2) \times 10 = \square$$

$$13 \times 2 = \square$$

$$\square \text{ 倍} \downarrow \quad \square \text{ 倍} \downarrow$$

$$13 \times 20 = \square$$

② □にあてはまる数を書きましょう。

$$\begin{aligned} \textcircled{1} \quad 2 \times 40 &= 2 \times 4 \times 10 \\ &= \square \times 10 \\ &= \square \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \textcircled{2} \quad 16 \times 20 &= 16 \times \square \times 10 \\ &= \square \times 10 \\ &= \square \end{aligned}$$

③ 計算をしましょう。

① 14×20

② 18×30

③ 43×30

④ 30×20

⑤ 50×30

⑥ 70×40

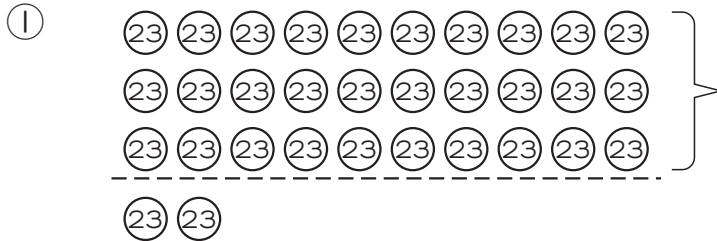
15 2けたの数のかけ算 ③

名前

ねらい 2位数×2位数=3位数の乗法の計算の仕方を理解する。

① 23×32 の計算のしかたをせつ明しています。

□にあてはまる数を書きましょう。



$$\begin{array}{r}
 23 \times 32 \\
 \begin{array}{cc}
 \textcircled{30} & \textcircled{2}
 \end{array} \text{ と考えて} \\
 23 \times \square = \square \\
 23 \times \square = \square \\
 \hline
 \text{あわせて} \quad \square
 \end{array}$$

$$\begin{array}{r}
 23 \\
 \times 32 \\
 \hline
 46 \leftarrow 23 \times \square \\
 690 \leftarrow 23 \times \square \\
 \hline
 736
 \end{array}$$



位ごとに分けて計算すると九九とたし算で答えがもとめられるね。

② 次の計算を^{つぎ}しましょう。

① 31×12

② 14×63

③ 21×43

④ 48×34

⑤ 28×37

⑥ 21×48

15 2けたの数のかけ算 ④

名前

ねらい 2位数×2位数＝3位数の乗法の計算が筆算でできる。

① ひっさん 筆算で計算をしましょう。

① 27×12

② 18×33

③ 31×25

④ 37×22

⑤ 12×26

⑥ 35×21

② 正しい筆算になるように、□にあてはまる数を書きましょう。

①

$$\begin{array}{r}
 38 \\
 \times 1 \square \\
 \hline
 \square 6 \\
 38 \\
 \hline
 \square \square 6
 \end{array}$$

②

$$\begin{array}{r}
 25 \\
 \times \square 3 \\
 \hline
 75 \\
 5 \square \\
 \hline
 5 \square 5
 \end{array}$$

③

$$\begin{array}{r}
 30 \\
 \times \square 3 \\
 \hline
 \square \square \\
 9 \square \\
 \hline
 9 \square 0
 \end{array}$$

ねらい 2位数×2位数の計算で、部分積が3桁になる乗法の計算ができる。

Ⅰ 筆算で計算をしましょう。

① 76×78

② 86×59

③ 65×78

④ 34×56

⑤ 68×44

⑥ 84×75

Ⅱ 正しい筆算になるように、□にあてはまる数を書きましょう。

①

$$\begin{array}{r} 38 \\ \times 4 \\ \hline 14 \\ 12 \\ \hline 1634 \end{array}$$

②

$$\begin{array}{r} 36 \\ \times 5 \\ \hline 10 \\ 22 \\ \hline 2700 \end{array}$$

③

$$\begin{array}{r} 82 \\ \times 5 \\ \hline 4 \\ 26 \\ \hline 280 \end{array}$$

15 2けたの数のかけ算 ⑥

名前

ねらい 被乗数や乗数に空位がある場合について、乗法の筆算の工夫の仕方を理解する。

- ① ゆみさんは、下のようにくふうして筆算をしました。
どなくふうをしているでしょうか。

ゆみ

38

× 20

760

38 × 0 = 0だから、一の位に

を書いて、

× 2 の計算をしている。

ゆみさんと同じように、くふうして計算しましょう。

① 26 × 30

② 42 × 40

③ 36 × 50

- ② あやさんは、交^{つか}かんのきまりを使って、計算しました。

あや

30

× 25

→

25

× 30

750

5

× 84

→

84

× 5

420

あやさんと同じように、くふうして計算しましょう。

① 40 × 35

② 50 × 72

③ 7 × 86

ねらい 3位数×2位数＝4位数の乗法の計算ができる。

Ⅰ 計算をしましょう。

① 123×23

② 342×13

③ 236×24

④ 312×32

⑤ 139×57

⑥ 184×25

Ⅱ 正しい^{ひっさん}筆算になるように、□にあてはまる数を書きましょう。

①

	2	2	6	
×		2	□	
1	8	0	8	
4	□	2		
6	□	2	8	

②

	3	5	4	
×		□	7	
2	4	□	□	
3	5	□		
6	0	1	□	

③

	□	3	4	
×		3	5	
1	1	7	0	
□	0	2		
□	□	9	0	

ねらい 3位数×2位数＝5位数の乗法の計算ができる。十の位に空位のある乗法の計算ができる。

① 下の筆算のまちがいをせつ明して、正しい計算をしましょう。

604

×

23

1812

128

3092

せつ明

正しい計算

604

×

23

② 計算をしましょう。

① 346×46

② 583×84

③ 728×69

④ 806×43

⑤ 308×65

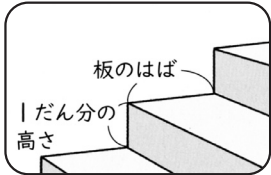
⑥ 600×55

ねらい 日常の生活の場面と関連付けて、乗法の計算を活用することができる。

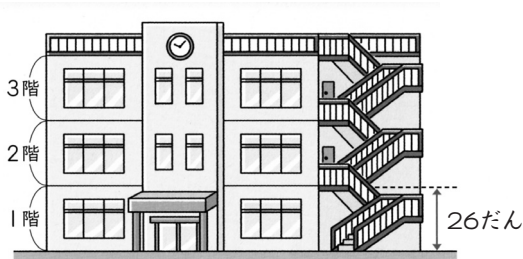
- Ⅰ たかしさんのいる3年1組の教室は、
3階にあります。
- 3年1組の教室のゆかまでは、地面から
どれくらいの高さかをもとめるには、
地面からの階だんを調べて、
かけ算を使ってもとめることができます。
- 下の㊤から㊦の中からひとつようなことを
えらんで、3階の教室のゆかまでの高さの
もとめ方をせつ明しましょう。



㊤ 階数	3階だて
㊥ 1階から2階までのだん数	26だん
㊦ 2階から3階までのだん数	26だん
㊧ 階だんの板のはば	27cm
㊨ 階だんの1だん分の高さ	13cm



(せつ明)



16 □を使った式と図 ①

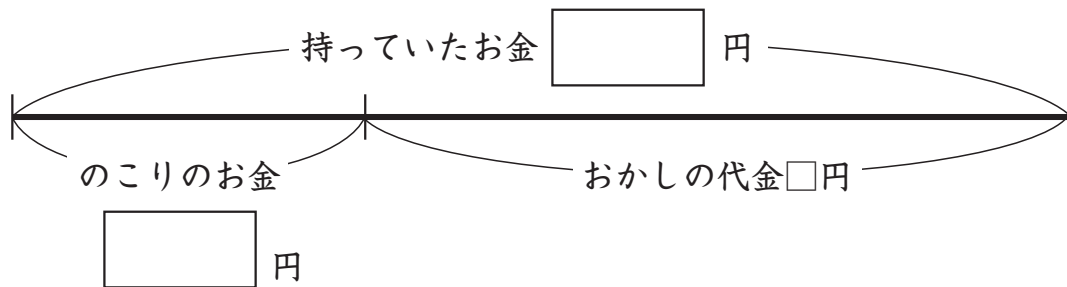
名前

ねらい 加法や減法の場合面において、未知の数量を□として式に表し、□にあてはまる数を求めることができる。

① 次の買い物の場面を、式に表しましょう。

600円を持って、買い物に出かけました。
おかしを買ったら、のこりのお金が200円になりました。

① 数直線の□にあてはまる数を書きましょう。



② わからない数を□として、買い物の場面を式に表しましょう。

$$\boxed{\text{持っているお金}} - \boxed{\text{お菓子の代金}} = \boxed{\text{のこりのお金}}$$

()

② わからない数を□として、問題の場面を式に表しましょう。

① 子どもが8人遊んでいます。何人が帰ったので、5人になりました。

()

② おり紙を20まい持っていました。妹に何まいかあげたので、のこりは12まいになりました。

()

③ ビー玉を18こ持っていました。弟から何こかもらったので、24こになりました。

()

16 □を使った式と図 ②

名前

ねらい □にあてはまる数を求めることを通して、加法と減法の相互関係を理解する。

- Ⅰ 次の^{つぎ}㊤と^{もんだい}㊦の問題を□を使った式に表して、
□にあてはまる数のもとめ方を考えましょう。

㊤ いちごが□こあります。
6こもらったので、
21こになりました。

㊦ いちごが□こあります。
6こたべたので、
9こになりました。

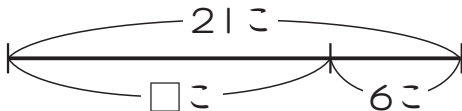
- ① □を使った式に表しましょう。

㊤

㊦

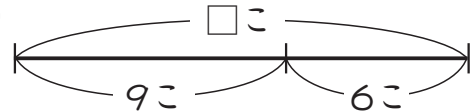
- ② □をもとめましょう。

㊤



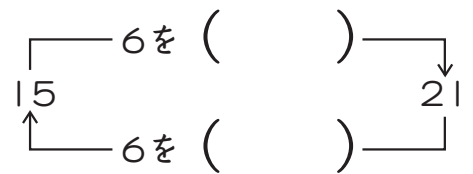
$$(\quad) - (\quad) = (\quad)$$

㊦



$$(\quad) + (\quad) = (\quad)$$

- Ⅱ たし算とひき算の^{かんけい}関係を^{ことば}まとめましょう。
()の中にあてはまる言葉を書きましょう。



- Ⅲ □にあてはまる数をもとめましょう。

① $\square + 8 = 20$

()

② $13 + \square = 28$

()

③ $\square + 35 = 83$

()

④ $\square - 9 = 13$

()

⑤ $\square - 32 = 60$

()

⑥ $\square - 40 = 37$

()

16 □を使った式と図 ③

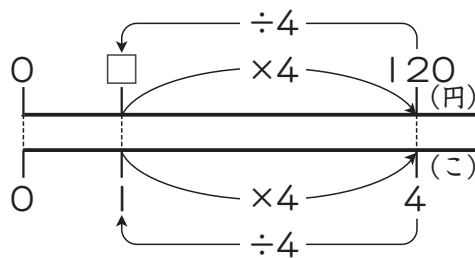
名前

ねらい 乗法と除法の場面において、未知の数量を□の式に表し、□にあてはまる数を求めることができる。

- ① ガムを4こ買ったら、代金^{だいきん}は120円でした。
ガム1このねだんは何円でしょうか。

- ① わからない数を□として、式^{しき}に表^{あらわ}しましょう。
〈式〉

- ② ガム1このねだんは何円でしょうか。
□にあてはまる数を書きましょう。



$$\square \times 4 = \square$$

$$\square \div 4 = \square$$

答え 円

- ② □にあてはまる数をもとめましょう。

- ① $\square \times 5 = 30$ () ② $8 \times \square = 24$ ()
③ $\square \times 3 = 60$ () ④ $2 \times \square = 80$ ()

- ③ 1こ4gの10円玉を何こかまとめてはかったら、全部^{ぜんぶ}の重さ^{おも}は28gでした。
10円玉の数は何こでしょうか。

〈式〉

答え

16 □を使った式と図 ④

名前

ねらい

□にあてはまる数を求めることを通して、乗法と除法の相互関係を理解する。

① 次の問題を□を使った式に表して、□にあてはまる数をもとめましょう。

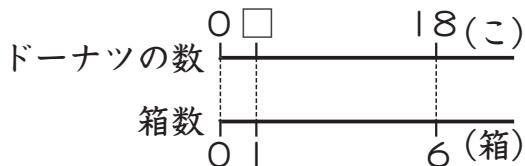
① 1箱□こ入りのドーナツを
6箱買ったなら、全部で18こ
ありました。



② □このドーナツを、6人で
同じ数ずつ分けたら、
1人分は3こでした。

□にあてはまる数のもともめ方を考えましょう。

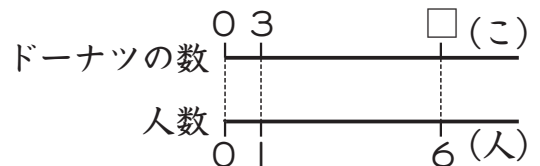
① $\square \times \square = 18$



□をもとめると、

$18 \div 6 = \square$

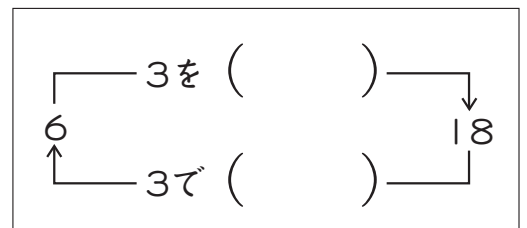
② $\square \div \square = 3$



□をもとめると、

$3 \times 6 = \square$

② かけ算とわり算の関係をまとめましょう。
()にあてはまる言葉を書きましょう。



③ □にあてはまる数をもとめましょう。

① $\square \times 6 = 48$ ()

② $\square \times 8 = 56$ ()

③ $9 \times \square = 63$ ()

④ $\square \div 5 = 45$ ()

⑤ $\square \div 4 = 13$ ()

⑥ $\square \div 9 = 14$ ()

★ 算数ワールド
カレンダーを調べよう

名
前

ねらい 規則的に並んだ数のきまりを筋道立てて考え解決することを通して論理的な思考力を伸ばす。

- Ⅰ カレンダーで、たて、横、^{よこ}ななめに
ならんだ数をかこんで、たした数について
^{しら}調べましょう。

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

- ① たてに3つならんだ数をたした数は、まん中の数の何倍^{ばい}になっている
でしょうか。

()

- ② たてに5つならんだ数をたした数は、まん中の数の何倍になっている
でしょうか。

()

- ③ 右のように、ななめにならんだ3つの
数をたした数は、まん中の数の何倍に
なっているでしょうか。

()

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

- ④ 右のように、9つの数を四角でかこんだ
数をたした数は、まん中の数の何倍に
なっているでしょうか。

()

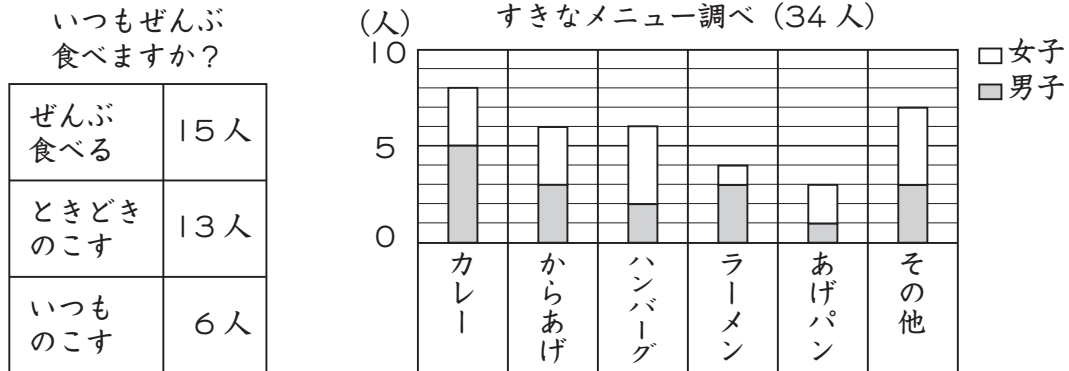
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

★ ☐ 算数を使って考えよう ①

名前

ねらい 「すきなメニュー調べ」の結果から読み取れることを考え、説明する。

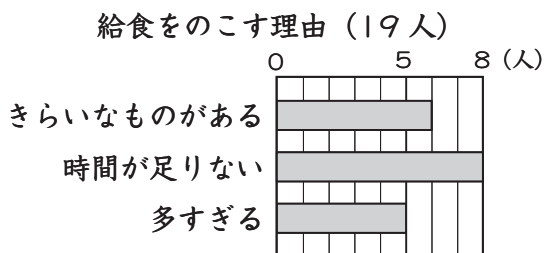
- ① たかしさんは、3年2組の34人に、給食のアンケートをとりしました。
その結果を、下のよう^{ひょう}な表と^{あらわ}ぼうグラフに表しました。



- ① 下のあからえの中で、「すきなメニュー^{しら}調べ」のぼうグラフからよみとれることを、すべてえらびましょう。
- ㊐ 女子がいちばんすきなメニューは、ハンバーグである。
- ㊑ 男子がいちばんすきなメニューは、カレーである。
- ㊒ からあげがすきな人の数は、女子も男子も同じである。
- ㊓ カレーがすきな人とからあげがすきな人の合計は、^{がっきゅうぜんたい}学級全体の $\frac{1}{2}$ である。

()

- ② たかしさんは、給食を「ときどきのこす」、「いつものこす」と答えた人に理由をきいてみました。そして、次のように言いました。
たかしさんは、なぜそのように言ったのでしょうか。



給食のじゅんぴを早くして、食べる時間を少しでも長くしたいね。

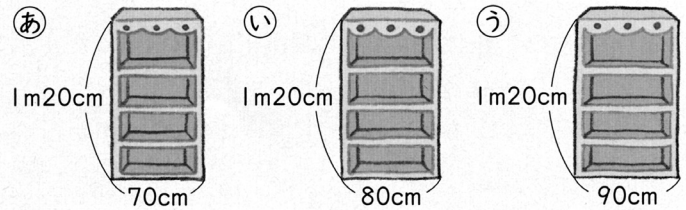
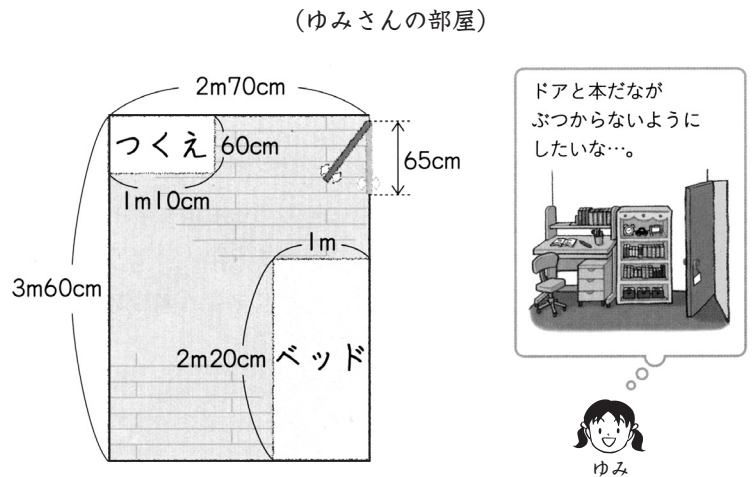
★ □ 算数を使って考えよう ②

名前

ねらい 部屋の図をもとに、ドアを開くときに動く範囲を考え、どの本棚を置けばよいかを説明する。

- Ⅰ ゆみさんは、つくえとドアの間に、できるだけ大きい本だなをおきたいと考えています。

①から③のどの本だなをおけばよいでしょうか。



- ① ドアを開けたときのつくえとドアのすき間は何cmあるでしょうか。

()

- ② ①、②、③のどの本だなをおけばよいでしょうか。

() の本だな

- ③ ①から③の本だなの中で、ドアとベッドの間におけるものは、あるでしょうか。

しき ことば つか 式や図、言葉を使ってせつ明しましょう。

★ 3年のまとめ

名前

ねらい 数と計算についての問題 (①～⑤) に取り組む。

① 次の数を書きましょう。

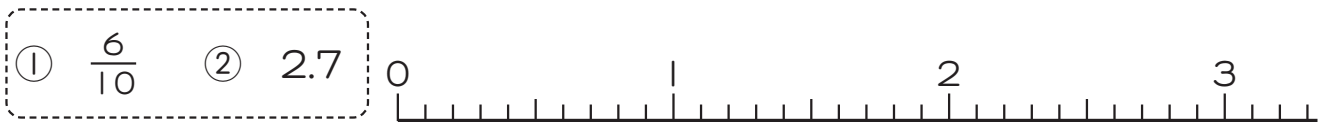
① 10000を4こと、100を6こと、1を3こあわせた数 ()

② 1を7こと、0.1を5こあわせた数 ()

③ $\frac{1}{8}$ を6こあつめた数 ()

④ 0.1を38こあつめた数 ()

② 数直線に、①、②の数を表すめもりに↓を書きましょう。



③ 630123を10倍した数と、10でわった数を書きましょう。

・10倍した数 () ・10でわった数 ()

④ 数の大小をくらべて、□に等号か不等号を書きましょう。

① 81000 □ 30000 + 20000

② 10 - 0.2 □ 9.8

③ $\frac{2}{8} + \frac{5}{8}$ □ 1④ 0.9 □ $\frac{11}{10}$

⑤ □にあてはまる数を書きましょう。

① 3×8 の答えは、 3×7 の答えより □ 大きい② $3 \times \square = 21$ ③ $14 \times 6 = (\square \times 6) + (4 \times 6)$ ④ $7 \times 5 \times 8 = 7 \times (\square \times 8)$

★ 3年のまとめ

名前

ねらい 数と計算についての問題 (⑥～⑫) に取り組む。

① 計算をしましょう。

① $3765 + 2239$

② $8005 - 976$

③ $84 \div 4$

④ $58 \div 9$

⑤ 142×6

⑥ 38×75

⑦ 308×24

⑧ 375×84

② □にあてはまる数をもとめましょう。

① $56 + \square = 87$ ()

② $\square - 69 = 20$ ()

③ $8 \times \square = 56$ ()

④ $\square \div 7 = 9$ ()

③ 西町の小学生の数は3519人、東町の小学生は2996人です。

あわせて何人でしょうか。

また、ちがいは何人でしょうか。

答え あわせて()人、ちがいは()人

④ 37個のカップケーキを6こずつ箱^{はこ}に入れます。全^{すべ}てのカップケーキを入れるには、何箱あればよいでしょうか。

〈式〉

答え

⑤ 1本180円の花を6本買います。

^{だいきん}代金は何円になるでしょうか。

〈式〉

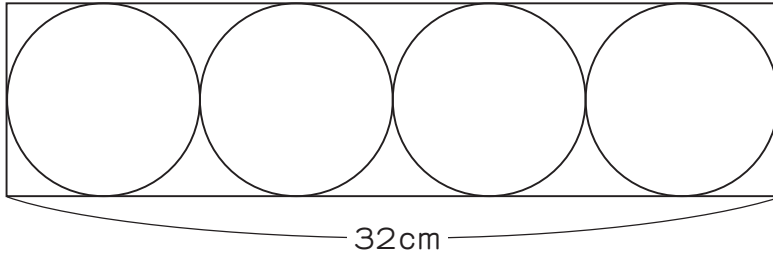
答え

★ 3年のまとめ

名前

ねらい 図形、はかり方についての問題（①、②）に取り組む。

- ① 図のように長方形の中に同じ大きさの円がぴったり入っています。
1つの円の直径は何cmでしょうか。



〈式〉

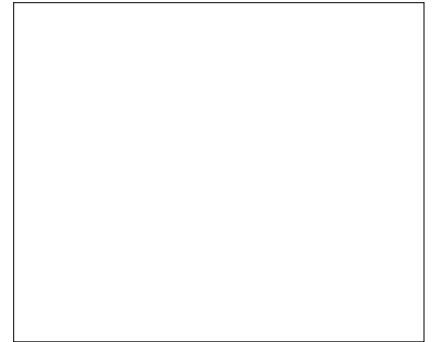
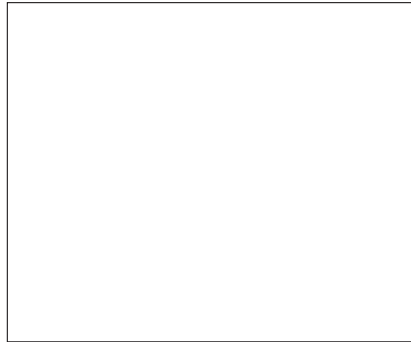
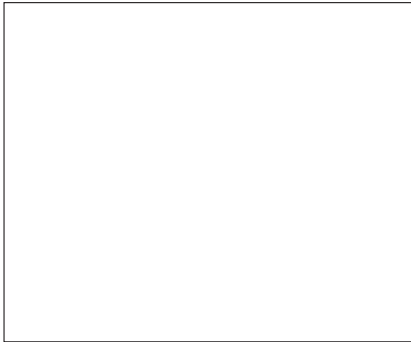
答え 直径：_____

- ② 次の図形をかきましょう。

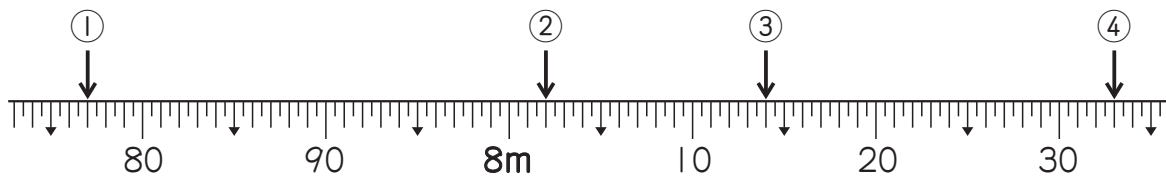
① 半径2cmの円

② 1つの辺の長さが
3cmの正三角形

③ 3つの辺の長さが
2cm、3cm、3cmの
二等辺三角形



- ③ ①から④のめもりは、何m何cmでしょうか。



① () ② () ③ () ④ ()

